

流 域 下 水 道 事 業 会 計
令和7年度和歌山県流域下水道事業会計補正予算実施計画

資本的収入及び支出

取 入

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1 資 本 的 収 入	1 企 業 債		千円 937,575 210,500	千円 651,000 150,500	千円 1,588,575 361,000	
		1 企 業 債	210,500	150,500	361,000	紀の川流域 82,500 紀の川中流流域 68,000
	2 捧 助 金		516,500	350,000	866,500	
		1 国 庫 捧 助 金	516,500	350,000	866,500	紀の川流域 150,000 紀の川中流流域 200,000
	3 負 担 金		210,575	150,500	361,075	
		1 建 設 負 担 金	210,575	150,500	361,075	紀の川流域 82,500 紀の川中流流域 68,000

支 出						
款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1資本的支出	1建設改良費		千円 1,536,343 937,650	千円 651,000 651,000	千円 2,187,343 1,588,650	
		1建設事務費	44,650	31,000	75,650	紀の川流域 15,000 紀の川中流流域 16,000
		2流域下水道建設事業費	893,000	620,000	1,513,000	紀の川流域 工事請負費 300,000 紀の川中流流域 工事請負費 320,000

令和7年度和歌山県流域下水道事業予定キャッシュ・フロー計算書

(令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)

	千円
1 業務活動によるキャッシュ・フロー	
当 年 度 純 利 益	40,261
減 價 償 却 費	1,480,790
長 期 前 受 金 戻 入 額	\triangle 1,480,790
支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	120,722
未 収 金 の 増 加	\triangle 17,539
未 払 金 の 減 少	\triangle 254,237
前 受 金 の 増 加 額	23,004
小 計	\triangle 87,789
利 息 の 支 払 額	\triangle 120,722
業 务 活 動 に よ る キ ャ ッ シ ュ ・ フ ロ ー	\triangle 208,511
2 投 資 活 動 に よ る キ ャ ッ シ ュ ・ フ ロ ー	
有 形 固 定 資 産 の 取 得 に よ る 支 出	\triangle 1,551,467
建 設 負 担 金 に よ る 収 入	370,718
国 庫 補 助 金 に よ る 収 入	866,500
他 会 計 補 助 金 に よ る 収 入	\triangle 598,768
投 資 活 動 に よ る キ ャ ッ シ ュ ・ フ ロ ー	\triangle 284,519
3 財 務 活 動 に よ る キ ャ ッ シ ュ ・ フ ロ ー	
企 業 債 に よ る 収 入	393,400
企 業 債 の 償 還 に よ る 支 出	\triangle 598,693
財 務 活 動 に よ る キ ャ ッ シ ュ ・ フ ロ ー	\triangle 205,293
資 金 増 減 額	\triangle 129,285
資 金 期 首 残 高	687,597
資 金 期 末 残 高	\triangle 558,312

債務負担行為に関する調書

事項	限度額	前年度末までの支払 義務発生(見込)額		当該年度以降の支払 義務発生予定額		左の財源内訳			
		期間	金額	期間	金額	国庫支出金	企業債	その他	繰入金
(追加) 1 令和7年度紀の川流域 下水道改築(管路施設)	千円 100,000	—	千円 —	1年	千円 100,000	千円 50,000	千円 —	千円 25,000	千円 25,000
2 令和7年度紀の川中流 流域下水道改築(管路 施設)	340,000	—	—	2年	340,000	170,000	—	85,000	85,000

令和 7 年度和歌山県流域下水道事業予定貸借対照表

(令 和 8 年 3 月 31 日)

	資	産	の	部	千円	千円	千円
1 固 定 資 産							
(1) 有 形 固 定 資 産					57,407,114		
減 値 償 却 累 計 額					<u>△ 11,090,317</u>		
有 形 固 定 資 産 合 計						46,316,797	
(2) 無 形 固 定 資 産							
無 形 固 定 資 產 合 計						<u>12,750</u>	
固 定 資 產 合 計							46,329,547
2 流 動 資 產							
(1) 現 金 預 金					558,312		
(2) 未 収 金					147,869		
(3) 前 払 金					0		
流 動 資 產 合 計						<u>706,181</u>	
資 產 合 計							<u><u>47,035,728</u></u>
	負	債	の	部			
3 固 定 負 債							
(1) 企 業 債					<u>6,434,948</u>		
固 定 負 債 合 計						6,434,948	
4 流 動 負 債							
(1) 企 業 債					617,114		
(2) 未 払 金					277,447		
(3) 前 受 金					175,993		
(4) そ の 他 流 動 負 債					<u>1,000</u>		
流 動 負 債 合 計						1,071,554	

5	繰 延 収 益			
(1)	長 期 前 受 金			
	長期前受金収益化累計額	44,471,578		
	繰 延 収 益 合 計	<u>△ 11,193,139</u>		
	負 債 合 計		33,278,439	
			<u>40,784,941</u>	
				資 本 の 部
6	資 本 金			
(1)	資 本 金			
	イ 固 有 資 本 金	14,149		
	資 本 金 合 計		14,149	
7	剩 余 金			
(1)	資 本 剩 余 金			
	イ 国 庫 補 助 金	4,293,542		
	ロ そ の 他 資 本 剩 余 金	<u>1,898,413</u>		
	資 本 剩 余 金 合 計		6,191,955	
(2)	利 益 剩 余 金			
	イ 当 年 度 未 处 分 利 益 剩 余 金	44,683		
	利 益 剩 余 金 合 計		44,683	
	剩 余 金 合 計		6,236,638	
	資 本 合 計		<u>6,250,787</u>	
	負 債 資 本 合 計		<u>47,035,728</u>	

注記

I. 重要な会計方針に関する注記

1 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

- ・減価償却の方法

定額法による。

- ・主な耐用年数

建物 8～50年

構築物 30～50年

機械及び装置 8～20年

工具器具及び備品 5～15年

車両 6年

(2) 無形固定資産

- ・減価償却の方法

定額法による。

2 引当金の計上方法

- ・貸倒引当金

貸倒実績がないため、計上していない。

3 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

II. 予定キャッシュ・フロー計算書に関する注記

該当なし。

III. 予定貸借対照表に関する注記

予定貸借対照表に計上されている企業債（当年度末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む。）のうち、一般会計が負担すると見込まれる額は7,052,062千円である。

IV. セグメント情報に関する注記

1 報告セグメントの概要

和歌山県流域下水道事業会計は、紀の川流域下水道（伊都処理区）、紀の川中流流域下水道（那賀処理区）を運営していることから、2つを報告セグメントとしている。

なお、各報告セグメントに属する事業の内容は次のとおりである。

施設の名称	処理する区域の存する市町
紀の川流域下水道	橋本市、かつらぎ町、九度山町
紀の川中流流域下水道	紀の川市、岩出市

2 報告セグメントごとの資産等

当年度（自 令和7年4月1日 至 令和8年3月31日）

（単位：千円）

	紀の川流域下水道	紀の川中流流域下水道	合 計
セグメント資産	22,701,981	24,333,747	47,035,728
セグメント負債	18,484,276	22,300,665	40,784,941
その他の項目			
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	241,506	1,422,899	1,664,405

V. 減損損失に関する注記

該当なし。

VI. リース契約により使用する固定資産に関する注記

該当なし。

VII. 重要な後発事象に関する注記

該当なし。

VIII. その他の注記

該当なし。